

受理年月日	令和5年9月11日	付託年月日	令和5年10月5日	所管委員会	福祉都市委員会
番 号	5 年 請 願 第 6 号				
件 名	現行の健康保険証の存続を求める意見書議決について				
請 願 者	千鳥橋病院 院長 外 1人				
紹介議員	中山〔筆頭〕、堀内、綿貫、倉元、森				
分割付託	なし				
要 旨	政府は、2024 年秋に健康保険証を廃止する方針を維持した上で、資格確認書の有効期限を1年としていたものを最長5年に延長する旨を表明しました。しかし、マイナンバーカードと健康保険証を一体化にしたマイナ保険証のトラブルが後を絶ちません。厚生労働省はこれまで、2021 年 10 月～23 年5月に7,372 件の誤登録があったと公表しました。さらに、マイナンバーカードをめぐるトラブルを受けた政府の総点検で、カードと一体化した保険証に他人の情報が登録されたと見られるケースが、新たに 1,000 件前後あることが分かりました。 全国各地の医療機関の窓口では、実際には3割負担の患者が、マイナ保険証では2割と表示されるなど、オンライン資格確認の画面の負担割合と健康保険証の券面の負担割合に相違があることが明らかになっています。 オンライン資格確認システムには負担割合だけではなく、所得により区分される1か月の自己負担限度も登録されています。誤登録された場合、自己負担額が食い違うケースも起こり、国民皆保険制度の根幹に関わってきます。 また、申請を前提としたマイナンバーカードと、国、企業に発行が義務づけられていた保険証を一体化することは、全ての国民にマイナンバーカードを事実上強制することにつながります。 よって、福岡市議会は、政府が、資格確認書の有効期間の延長ではなく、現行の健康保険証を存続されるよう求めることを強く要請し、以下の事項を請願します。 1. 現行の健康保険証の存続を求める意見書を国に提出すること。				
審 査	令和 年 月 日	結 果	委員会		
年 月 日	令和 年 月 日		令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		

福岡市議会議員
打越 基安 様

2023 年 9 月 11 日

請願者

千鳥橋病院

院長

ふくおか健康友の会

会長

<請願の趣旨>

政府は、2024 年秋に健康保険証を廃止する方針を維持したうえで、資格確認書の有効期限を 1 年としていたものを最長 5 年に延長する旨を表明しました。しかし、マイナンバーカードと健康保険証を一体化にした「マイナ保険証」のトラブルが後をたちません。厚生労働省はこれまで、2021 年 10 月～23 年 5 月に 7372 件の誤登録があったと公表しました。さらに、マイナンバーカードをめぐるトラブルを受けた政府の総点検で、カードと一体化した保険証に他人の情報が登録されたとみられるケースが、新たに 1000 件前後あることがわかりました。

全国各地の医療機関の窓口では、実際には 3 割負担の患者が、マイナ保険証では 2 割と表示されるなど、オンライン資格確認の画面の負担割合と健康保険証の券面の負担割合に相違があることが明らかになっています。

オンライン資格確認システムには負担割合だけではなく、所得により区分される 1 カ月の自己負担限度も登録されています。誤登録された場合、自己負担額が食い違うケースも起こり、国民皆保険制度の根幹にかかわってきます。

また、申請を前提としたマイナンバーカードと、国、企業に発行が義務づけられていた保険証を一体化する事は、全ての国民にマイナンバーカードを事実上強制することにつながります。

よって、福岡市議会は、政府が、資格確認書の有効期間の延長ではなく、現行の健康保険証を存続されるよう強く要請します。

<請願項目>

1. 現行の健康保険証の存続を求める意見書を国に提出すること。

以 上

